

サンゴってなんだろう

刺胞動物のなかま

イソギンチャク



クラゲ



サンゴ

イソギンチャクみたいな体

+ 炭酸カルシウムの骨



イソギンチャク

プラス
+



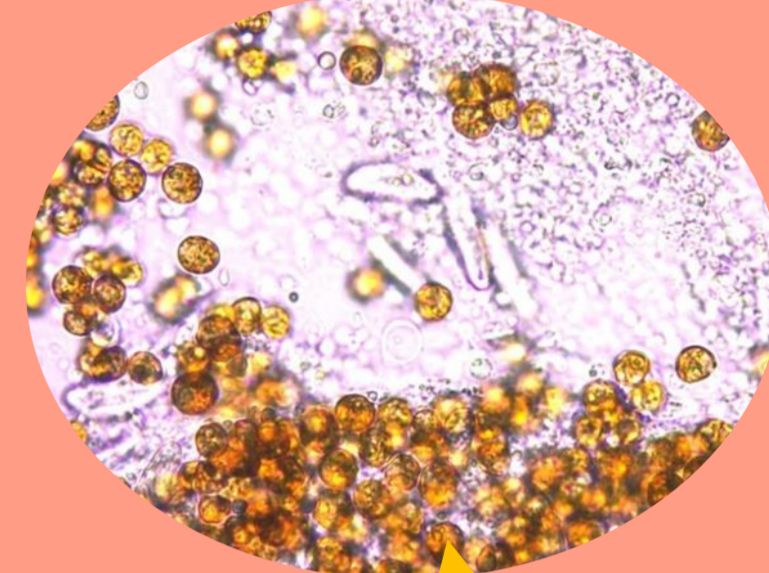
サンゴの骨

体の中に別の生物がすむ

小さな藻類、共生藻 (0.01mm)



サンゴ
(ミドリイシの仲間)



1個 (個体) ではなくクローン (群体)



イソギンチャク



サンゴ
(ミドリイシの仲間)



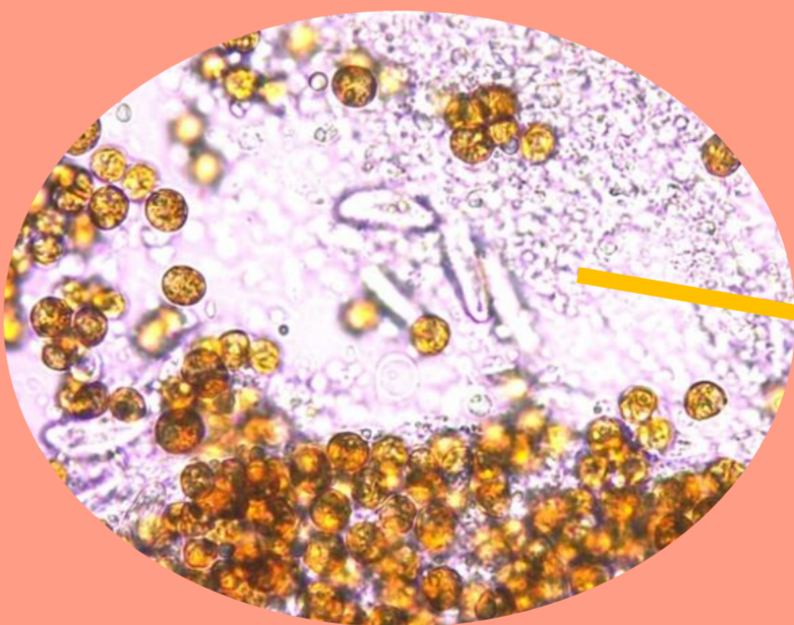
クサビライシ
の仲間

*個体のサンゴもいます

個体(ポリプ)が
分裂して増える

拡大すると

共生藻は光合成で作った 栄養をサンゴにあげる



サンゴ
(ミドリイシの仲間)

サンゴは大切！！

サンゴ礁を作る
→波から島を守る



生物の食べ物になる

ブダイのなかま



テングカワハギ



生物のすみかを作る



くらしの中のサンゴ

サンゴは。

役に立っています



島を守る防波堤、サンゴ礁



サンゴ石で作られた塀



沖縄美ら海水族館にもサンゴ石が使われている



海の幸も、漁という仕事も



きれいな海で泳ぎたい！
観光には欠かせない



学び、研究する場
サンゴ礁の生物から
医薬品も開発！

新聞からわかるサンゴ問題



白化したミドリイシのなかま

白化と地球温暖化

9月10日 水曜日

サンゴ7割消えた

水温上昇で白化 沖縄・石西礁湖

世界最大のサンゴ礁消失危機

温暖化で海水温上昇 白化常態化

国連報告書、沖縄などに注意喚起

国	2024年
日本	28%
オーストラリア	34%
モルディブ	41%
インドネシア	43%

サンゴの白化は、サンゴの体内に共生している光合成を行う藻類が失われることで起こる。近年は世界規模で起きている。海水温の上昇や強い日差し、淡水や土砂の流入などが原因とされている。短期間であれば発生が止まるが、長くとると死に至る。(ニューヨーク共同)



大雨による赤土の流出

日焼け止め規制じわり

科学的根拠には疑問も

「サンゴ礁に有害」

化学物質による汚染

大量発生に危機感

市長、米原で駆除作業



サンゴ礁の埋め立て



ダイバーがサンゴを壊す？



オニヒトデ大発生



海で増え続けるゴミ

